

# Instagram と TikTok が若者のファッション選択に与

## える影響に関する研究

### ～SNS 時代のトレンド形成と自己表現～

#### 要旨本文

本研究は、Instagram および TikTok が若者のファッション選択にどのような影響を与えているのかを明らかにすることを目的とする。現代の若者にとって SNS は単なる情報収集手段にとどまらず、自己表現や他者との比較、承認を得る場所として生活に深く組み込まれている。特に視覚情報を中心とする SNS の普及は、ファッションの選択基準や流行の形成過程に大きな変化をもたらしている。

本研究では、まず先行研究および理論的枠組みとして、ジンメル「模倣と差異化」理論やバルトの記号論を中心に、ファッションが社会的意味を持つ行為であることを整理した。さらに、カステルのネットワーク社会論やボードリヤールのシミュラクル論を用い、SNS が流行や消費行動を生み出すメディア構造としてどのように機能しているのかを検討した。これらの理論を組み合わせることで、SNS 時代の若者のファッション行動を多角的に分析する視点を提示した。

そのうえで、Instagram と TikTok の特徴を比較し、それぞれが若者のファッション選択に与える影響の違いについて考察を行った。Instagram は写真を中心とした投稿形式を持ち、フィード全体の統一感や世界観が重視されやすい。そのため、若者は他者からの評価を意識しながら、自身のイメージや理想像に沿ったファッションを計画的に選択する傾向が見られる。一方、TikTok は短尺動画とアルゴリズムによる高い拡散力を特徴とし、動きや音楽と結びついた体験的なファッション表現が主流である。その結果、一般ユーザーの投稿から短期間で流行が生まれ、消費されていく「マイクロトレンド」が形成されやすい。

分析の結果、若者は両 SNS を用途に応じて使い分けながら、流行への同調（模倣）と個性の表出（差異化）を繰り返していることが明らかとなった。また、「いいね」や再生回数といった数値化された評価は、若者のファッションに対する自信や選択基準に影響を与え、自己表現と承認欲求を結びつける重要な要素として機能している。

以上より、SNS 時代における若者のファッション選択は、個人の好みだけでなく、メディアの構造、他者との比較、心理的動機と密接に関係していることが示された。本研究では、Instagram と TikTok を比較対象とし、理論的視点と若者の実態を結びつけて分析した点において、SNS 時代のファッション研究に一定の意義を持つものといえる。